

— 第1回 臨床美術士 オンライン五感研修会 — 「東洋医学」臨床美術士のためのセルフケア

東洋医学のツボ、季節と心身の関係、鍼とお灸の話、巡りのいい体とは？ 臨床美術と東洋医学の共通点など、わかりやすく解説します。

講座の後半は、体ほぐし「体の自然が目覚めるやさしい方法」と、「臨床美術士におすすめのツボ」のご紹介、「おうちでセルフお灸」の体験をご一緒に。ご自分の手でご自身に触れて、体調に耳を傾け、感じながら自分の体とコミュニケーションをとる時間です。



日時 2021年6月13日(日)14:00～15:10〔申込締切:5月20日(木)〕
※同じ講座を2021年11月に開講予定です

定員 18名 ※定員になり次第、締め切りとさせていただきますので予めご了承ください

対象 一般、臨床美術士 (更新制度単位取得対象講演:1講座3単位)

受講料 6,160円 (内訳:受講料5,500円/教材費660円) ※すべて消費税10%込

【講師】 加賀屋 雅子 先生 (せんねん灸セルフケアサポーター、日本伝統鍼灸学会会員、愉気セラピスト、臨床美術士)



<PROFILE> 文具メーカーのグラフィックデザイナーを経て、臨床美術と出会う。

施設などで現場経験を積み、2010年に臨床美術士2級を取得。体を通したコミュニケーションに興味があり、2017年に鍼灸師の国家資格を取得。現在は、表参道鍼灸マッサージ治療室「自然なからだ」に週2日勤務。地元で訪問施術に加え、セルフケアの時間「お灸のひろば」をリアルとオンラインで毎月開く。

受講時にご準備いただくもの・服装

- 両手を左右に広げられるスペース(体ほぐしの際に)
- 飲み水(オススメのお水の飲み方をお伝えします)
- 汗を拭くもの
- 服装:肘から先、膝から下が出せる動きやすいゆるめの服
(体をほぐした後、手足にお灸をします)
- お灸の体験時に使用するものとして以下のもの
 - ・火をつけるライター または キャンドル
 - ・灸をすてる容器(陶器やガラス製のもの。少し水を入れておくと安心です)
 - ・水性サインペン(ツボの確認用に)
 - ・敷く布としてハンドタオルまたは手拭い(灰などの養生用)
 - ・ぬれタオル(小さいものでOK)

《オンライン講座 受講に際して》

本講座はZoomを使ったオンライン講座のため、Wi-Fiなどのインターネット接続環境、パソコンまたはタブレットなどの機器、カメラ、イヤホンなどが必要となります。詳細はお申込み後にメールでご案内いたします。

【申込方法】

①メールまたはFAXにてお申込みください。

希望講座名、受講日程、受講者氏名、電話番号を必ずご連絡ください。

※メールの場合、受付後に受付完了メールをお送りしております。受付完了メールが届かない場合は、お手数ですが再度お申し込みください。

②受講料のお振込み

開催が決定しましたら再度こちらからご連絡いたします。それまで受講料納入はお待ちください。(最低遂行人数:6名)

<キャンセルについて> ※2020年6月～改訂

キャンセル・ご欠席の場合は必ずご連絡をくださいますようお願いいたします。講座の締切日の翌日～講座前日までに参加をキャンセルされた場合、教材等準備や事務手続きの都合上、受講料の30%をキャンセル料として頂きます。尚、講座当日欠席された場合は、受講料の返金はいたしかねます。その場合は、配布資料をお渡しいたします。